



# みどり野

潟上市立出戸小学校  
校報 No.4  
令和7年5月2日  
文責：佐々木

校訓 「太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに」  
教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」  
目指す子どもの姿 進んで学ぶ子ども たくましい子ども 心豊かな子ども

\*\*\*\*\*

## 1年生のために～1年生こんにちは集会～

4月25日(木)、「1年生こんにちは集会」が行われました。この集会を進めるためにそれぞれの学年が「1年生が学校を楽しんでいると感じてほしい」という思いを大切に取組んだようです。ある学年は、1年生が喜ぶ招待状を作っていました。ひと工夫として1年生が好きな物を折り紙で折って、招待状にはっていました。ある学年は、1年生にプレゼントを作っていました。ひと工夫として、1年生が喜ぶメッセージを添えていました。

最も活躍したのは、6年生。すべてプログラムが1年生と他の学年が触れ合うことができるようにしていました。また、プログラムを進めるに当たり、楽しい雰囲気を持続するために、「静かにしてください。」という言葉を使わずに進行していた姿にも感心しました。細心の工夫が、1年生の楽しそうな姿をつくり出したようです。

1年生を楽しませるだけでなく、全校を一つにしてくれました。そう感じたのは、全校で歌った「さんぽ」。体育館が割れんばかりの迫力に、感動してしまいました。



## 令和7年度 “新”代表委員会発足！！

出戸小をよりよい学校にするための会が発足されました。この会が発足された裏話を紹介します。

昨年度の3月19日に、数名の旧5年生が校長室のドアをノックしました。いつもどおり遊びに来たのかなと思ったのですが、いつもとちょっと違う真面目な顔で、「校長先生にお願いしたいことがあるのですが・・・・。」

何だろうと思いながら、校長室のソファに座ってもらい、話を聞きました。

「わたしたちは、来年度の委員会の委員長です。来年度、全校の一人一人の思いを大切にするための話し合う場(組織)を作りたいです。」

そのときに返事はできなかったのですが、後日、先生方にも相談し、話し合う組織を作ることになりました。組織名は、子どもたちと相談し、代表委員会となりました。

自分たちのことは、自分たちで考えたいという強い意志を感じました。この会でいろいろなことを決めてほしいと思います。



## 命を守るための学習 交通安全教室 ～地域のご協力に感謝～

4月22日（火）青空の下、1・2年生は学校から新町方面、踏切を渡って歩き、車や電車に気を付けて安全に登下校できるように、実際に歩いてみました。3～6年生は、グラウンドを車道に見立て、実際に自転車を使って安全な乗り方を学びました。

横断する時、曲がる時、踏切を渡る時など、その状況での危険に気付くために、右左をよく見ること、しっかりと安全を確認することを、一人一人に声を掛けて教えてくださいました。翌日からの登下校では、学んだことをさっそく実行している姿が見られました。

五城目署警察署、出戸交通安全協会、子どもを守る会の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました



## 図書の寄贈～ありがとうございます～

株式会社むつみワールド様から図書を寄贈していただきました。

頂いた本はすべて「人間学」に関する本です。

むつみワールドの社長、〇〇〇〇〇様は、出戸小学校の出身で、当時「人間学」に関する本を担当の先生から頂き、その内容に感銘を受けたそうです。

将来お仕事する上で、人間学はとても重要になるそうです。



### <寄贈された図書>

- 1 小さな5つの物語
- 2 小さな5つの物語Ⅱ
- 3 小さな5つの物語Ⅲ
- 4 自分を育てるのは自分
- 5 子どもの心に火を灯す
- 6 13歳からの生き方の教科書
- 7 10代のための人間学
- 8 国語に強くなる音読ドリル
- 9 親子で読もう「実語教」
- 10 子どもたちが目を輝かせ聞く偉人の話
- 11 子どもたちが身を乗り出して聞く道徳の話

## ★出戸っ子の活躍★

第43回健全育成少年ラグビー大会

高学年の部 Bブロック

準優勝 出戸浜ラグビースポーツ少年団

6年1組 ○○ ○○○

6年2組 ○○○ ○○

○○ ○ 出場

